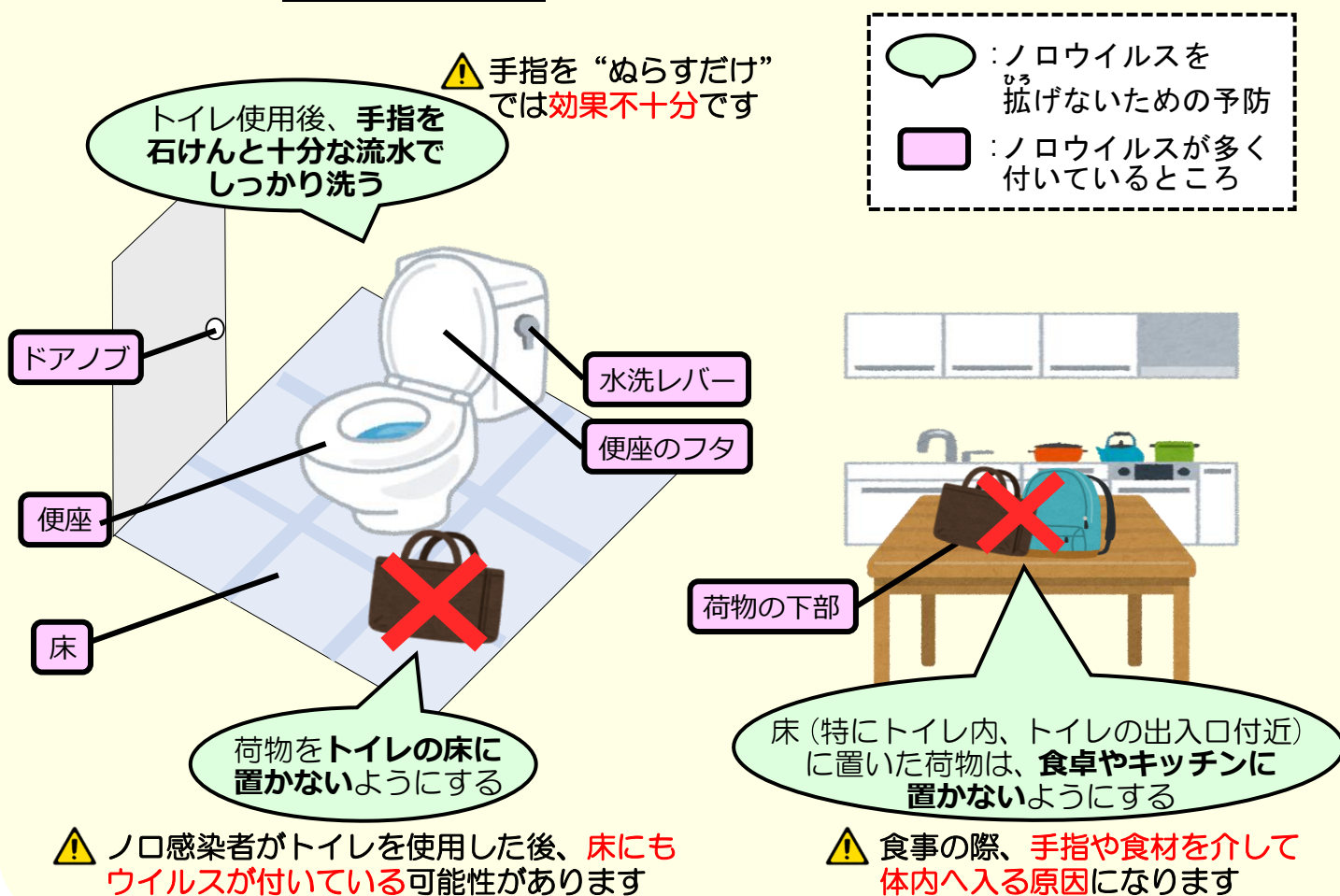




ノロウイルスへの身近な対策

感染性胃腸炎を引き起こすノロの主な症状は、**激しい下痢・嘔吐**です。
ノロ感染者の便や吐いたものの中には、ノロウイルスがたくさん含まれています。

《 ノロウイルスを^{ひろ}拡げない、体内へ入れないようにするために 》
(ノロ感染者が使用した後のトイレの例)



ノロウイルスの主な流行時期は11月～4月です。**手指や食材に付いたウイルスが口などから入る**ことでノロウイルス感染は起こります。

(まれにノロ感染者の便や吐いたものが乾燥してウイルスが空気中に舞い上がって^{ただよ}漂い、それを吸い込むことで感染することもあります…)

手洗いをしっかり行うことでノロウイルスに感染する確率は下げられます。(消毒用エタノールは**効果ありません!**) さらに、**物の置き方に注意すれば**感染する確率はさらに下げられます。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 出張相談会 — 保健室に学校薬剤師が来ます 》
ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談・聞きたいことがある人は保健室まで!
10月22日(木) 12時35分～13時20分

作成・発行元 北陸大学薬学部
教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)
准教授 岡本晃典(薬剤師)
5年生 奥村桃花 中野加愛

